福岡県　バイオ産業分野における地域産業クラスター計画の概要

別添①

１．産業領域

アジアを代表するバイオコミュニティへの成長を目指すバイオ産業領域

２．対象エリア

バイオ関連企業の集積を目指すインキュベーション施設が立地する
久留米市及び福岡市

※上記を中心に県内全域にクラスターによる経済活動の波及を図っていく

３．目指す姿（目標）

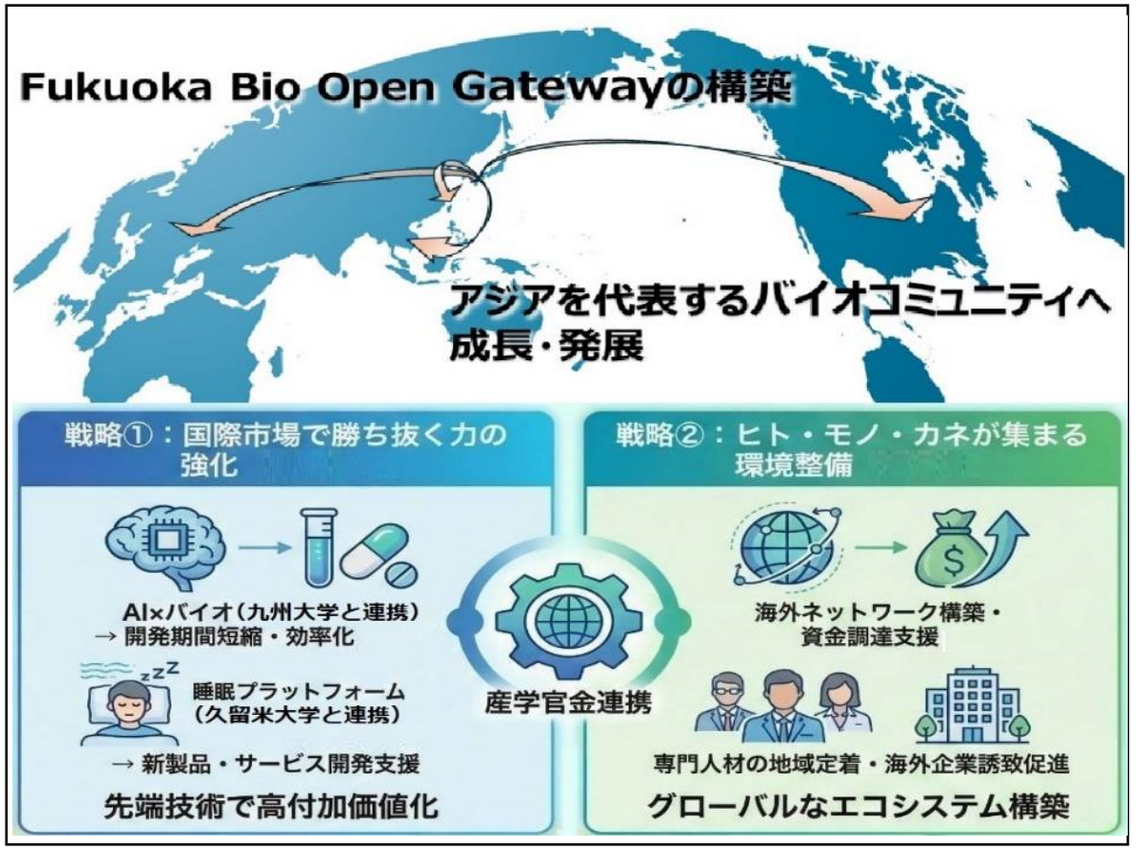
バイオエコシステム「Fukuoka Bio Open Gateway」に国内外から資金や高度専門人材を呼び込み、世界的なバイオスタートアップを創出することで、更なる投資と起業へとつながる好循環を生み出す、アジアを代表するバイオコミュニティの形成を目指す。

目指すべき目標（KGI）＜R8年度～R17年度＞

・官民設備投資額：累計716億円（目標年度は115億円）
・付加価値増加額：283億円　　（目標年度は42億円）
・産業人材育成数：累計4,000人（目標年度は400人）

４．勝ち筋

・「ファーマテック」「フードテック」「ヘルステック」3分野を横断する基盤技術・設備の共用化による付加価値の創出
・AI技術や大学の知見活用による海外市場向け機能性表示食品や睡眠関連商品の製品化・実用化の促進
・創薬・再生医療分野の県内シーズの早期事業化による国際競争力の強化
・研究開発・製造支援機関等の誘致による創薬エコシステムの強化
・米国をはじめとした海外の産学官金とのネットワークの構築によるコミュニティ環境の整備



５．政策手段

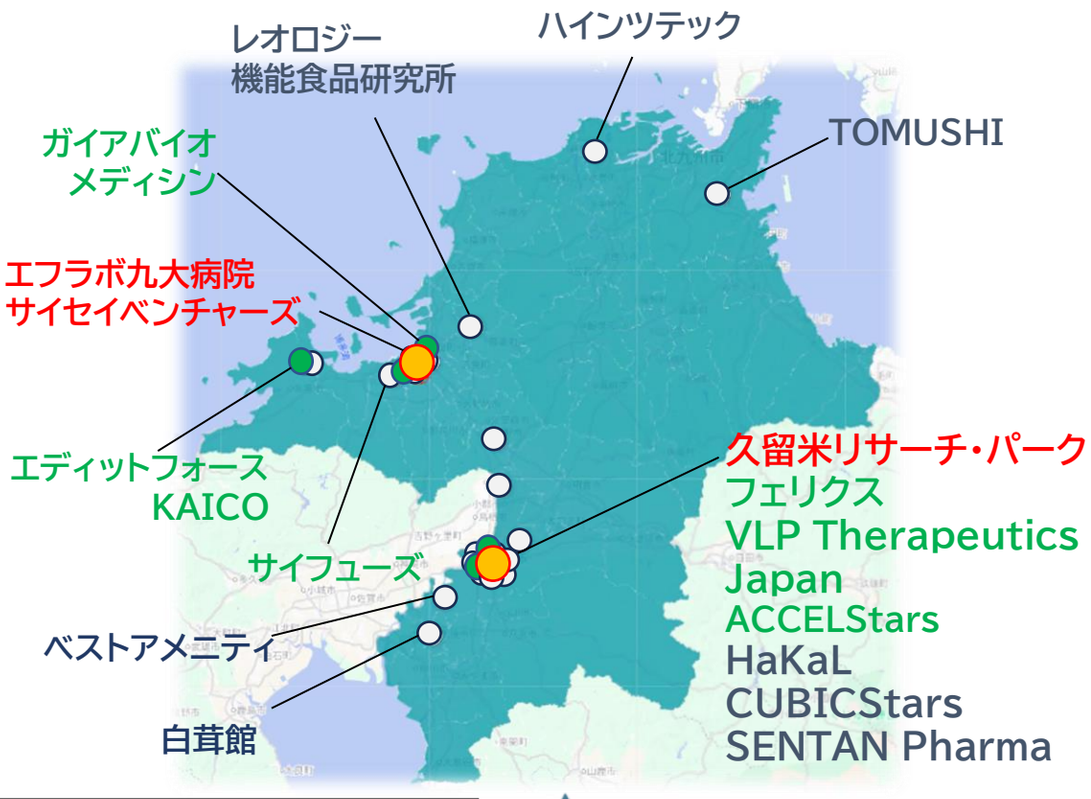
（１）課題

①製品化・事業化のスピードアップ、サポートの充実
②国内外から人材、企業、資金が集まる更なる環境整備

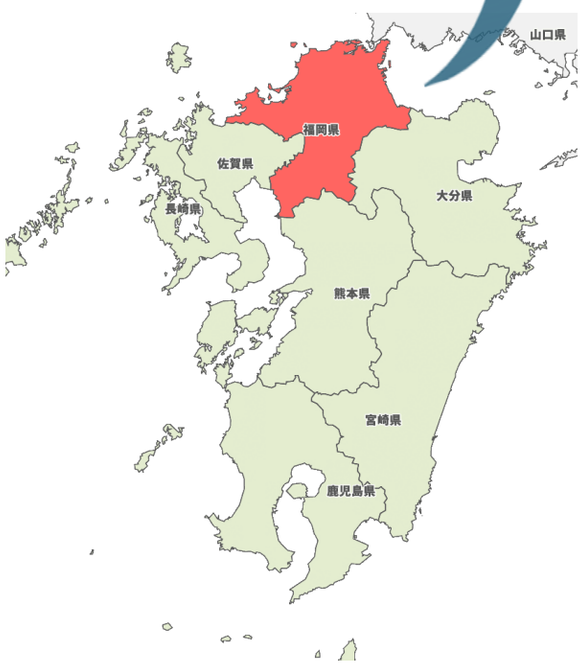
（２）政策パッケージ

①製品化・事業化のサポート体制の強化
　・創薬／再生医療分野等の研究開発及び事業化の支援
　・CDMO(医薬品開発製造受託)等の活用支援及び誘致
　・アジア圏への販路開拓支援　　など
②人材、企業、資金が集まる環境整備の強化
　・スタートアップと製薬企業等とのマッチング支援
　・国内外の投資を呼び込むための金融規制緩和　　など

福岡県 「バイオ産業分野における地域産業クラスター計画」における地域内の集積状況



○ 製品化・実用化を目指す企業
● 代表的スタートアップ
● 支援企業・施設



核となる事業者

●バイオ関連製品・サービスの製品化・実用化を目指す企業
株式会社HaKaL、株式会社SENTAN Pharma、
NOVIGO Pharma株式会社　ほか30社

●世界市場進出を目指すスタートアップ
株式会社サイフューズ、KAICO株式会社、株式会社フェリクス
ほか4社

●事業の成長や起業を支援する企業
福岡地所株式会社(「エフラボ九大病院」運営)、
株式会社久留米リサーチ・パーク、サイセイベンチャーズ合同会社
計43社

【久留米リサーチ・パーク】



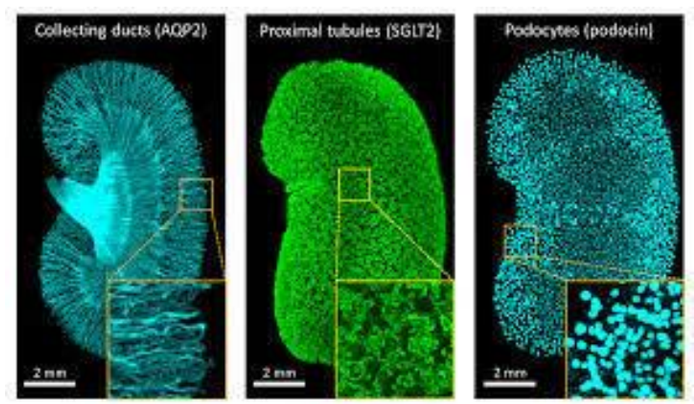
【エフラボ九大病院】



【バイオ3Dプリンター】
(株)サイフューズ



【組織透明化技術によるイメージング】
(株)CUBICStars



【腕時計型睡眠計測デバイス】
(株)ACCELStars

